

【資料第1号】

令和6年度 居住支援セミナー 企画案

- 目 的 家主の不安の解消と不動産事業者の理解の促進を図ることで、住宅確保要配慮者の住まいを確保し、円滑な入居を促進する。
- 日 時 令和6年10月25日（金）13時30分～15時30分
- 会 場 シルバーホール
- 対 象 賃貸住宅の家主、不動産事業者
- 共 催 居住支援協議会

構 成

- (1) 講 義（第一部）オーナー目線で考える、住宅確保要配慮者の賃貸について
講 師 NPO 法人日本地主家主協会 理事長 （文京区居住支援協議会委員）
手塚 康弘 氏
- 内 容 ・住宅確保要配慮者の賃貸住宅を取り巻く現状
・住宅確保要配慮者を受け入れるメリットと課題
・安心して受け入れるための方策
（保証会社、少額短期保険、見守りサービス等）
- (2) 区事業の紹介
- (3) 講 義（第二部）安心して入居を受け入れるには？
～不動産店が押さえておきたい実践ポイント～
- 講 師 株式会社ハウスメイトマネジメント ソリューション事業本部 課長
伊部 尚子 氏
- 内 容 ・高齢者及び障害者等の入居受け入れにあたり、不動産事業者の業務
において意識すべきポイント
・住宅セーフティネット法の改正について